

# 日本の練習船 ～海の上の学校～



練習船大成丸  
独立行政法人海技教育機構 提供

2021年2月27日(土) → 5月9日(日)

練習帆船日本丸(初代)の航海訓練を通して練習船の役割をご紹介します!  
現在活躍している日本全国の練習船・実習船およそ50隻の写真を一堂に展示!

## >>「練習船・実習船」って?

船員を志望する、主に高校生以上の生徒や学生が実地訓練のために乗る船です。貨物船や客船などの船員を養成する航海練習船と、漁船の船員練習生用の漁業練習船(実習船)があります。また海上保安官を養成する練習船も活動しています。生徒や学生たちは、練習船・実習船に乗り、仲間と共に協力しながら、実際の海で航海や漁労の技術、そして海の自然を学びます。海に囲まれた島国日本には、船員や漁船員を養成する学校が全国各地にあり、練習船・実習船による航海訓練が行われています。



帆船日本丸での実習生による操帆作業 1960(昭和35)年 撮影 中嶋房徳

開館時間 10時～16時30分(入館は16時まで)

会場 横浜みなと博物館特別展示室

休館日 月曜日(5月3日(月・祝)は開館)、5月6日(木)

入館料 一般:200円、小・中・高校生・65歳以上:100円 ※横浜みなと博物館常設展示・柳原良平アートミュージアム、帆船日本丸船内を御見学の方は、別途入館料が必要です。※横浜みなと博物館の単館券(一般:400円、65歳以上:250円、小・中・高校生:200円)、帆船日本丸との共通券(一般:600円、65歳以上:400円、小・中・高校生:300円)で本展も御覧になれます。 ※毎週土曜日は小・中・高校生は共通券が100円の特別料金になります。

後援:海洋都市横浜うみ協議会、神奈川県教育委員会、横浜市港湾局



